

令和 6年 3 月 25日

大東市長 様

2023（令和5）年度提案公募型委託事業に関する報告書

団体名：大東市観光ボランティアガイドやまびこ

事業名：やまびこフェスタ 2023

A『大東のええところ再発見 観光フォトコンテスト』

サブB「飯盛山ナイトハイク」

サブC「大東市観光ボランティアガイドやまびこ サポーター募集」

1. 実施内容
2. 事業の報告（イベント等の写真を付けてください）



1 1. 実施内容

5月16日	・第1回実行委員会 6名参加 ① フォトコンテスト 募集概要、スケジュール検討 ② やまびこ養成講座の方向性を検討
6月20日	- 第2回実行委員会 7名参加 ① フォトコンテスト募集期間 9月～10月 展示期間 12月7日～12日 アクロス玄関 応募作品提出条件・審査方法・表彰内容・広報を検討 ② やまびこ養成講座⇒「やまびこサポーター募集」に変更
7月18日	・第3回実行委員会 6名参加 ① フォトコンテスト チラシ・ポスター案検討 市報(10月号)(市民政策課に依頼) 作品受付(観光振興課に協力要請) 展示のやり方、参加賞、表彰の検討 ② やまびこサポーター募集(市報9月号) 募集条件、チラシ・ポスター検討
8月5日	第4回実行委員会 6名参加 提案事業追加企画として「飯盛山ナイトハイク」決定 (市報10月号)(JRハイク秋号) チラシ・ポスター
10月22日(日)	「飯盛山ナイトハイク」(国史跡飯盛城跡からの絶景の夕焼けと夜景) (参加者45名)(スタッフ27名) マイカ2台
11月24日	フォトコンテスト 審査・整理⇒展示準備
12月7日(木) ～12日(火)	「大東ええとこ再発見 フォトコンテスト」(アカロス) 写真展示会 (応募写真 91点) (期間中来場者 約210名)
12月17日	参加賞・優秀賞の発送
3月19日	成果報告会

2. 事業の報告

<計画した事業>

企画A 「大東ええとこ再発見！ 観光フォトコンテスト」

企画B 「飯盛山ナイトハイク」

企画C 「観光ガイド サポーター養成」

<計画時の期待する効果>

- 1 市民目線で「大東ええとこ」を再発見し新たな観光ポイントを掘り起こす
- 2 その観光ポイントを組み込んだ観光コースを策定する
- 2 国史跡飯盛城跡と三好長慶の認知度アップに寄与する
- 3 各コースの町歩きで健康増進につながる
- 4 市外からの来訪者呼び込み大東のアピール
- 5 ガイド育成で大東の観光を継続発展

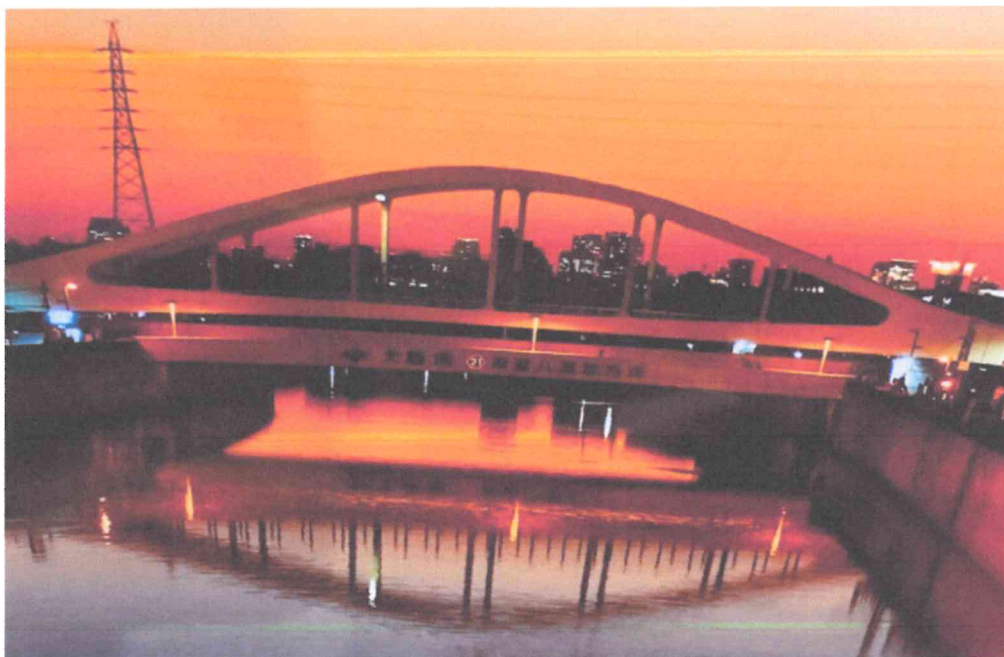
<企画A> 「大東のええとこ再発見 観光フォトコンテスト」

(写真募集期間)	10/1～11/30
(応募総数)	91点
(展示場所)	アクロス玄関ホール
(展示期間)	12/7～12日（6日間） <10:00～16:00>
(延べ来場者)	210名
(審査方法)	来場者による「いいねシール」貼付により順位決定
(表彰点数)	最優秀賞 1点
	2位 1点
	3位 1点
	佳作 6点

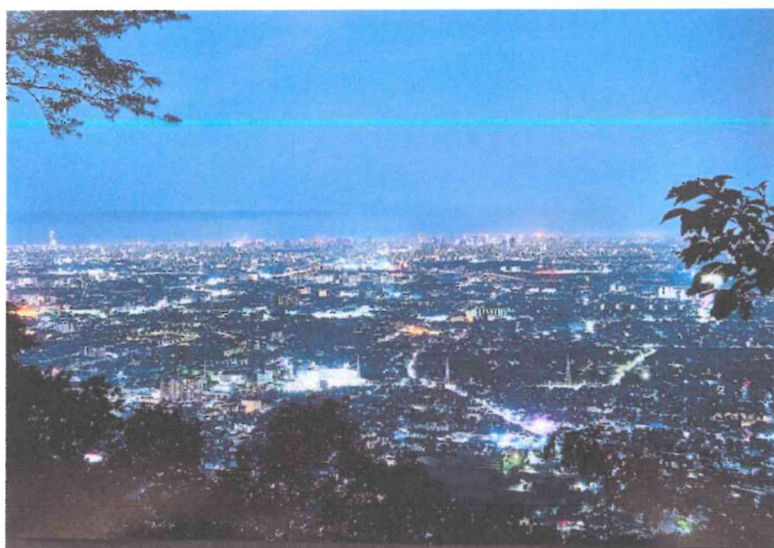
<フォトコンテスト総括>

- ① 桜・紅葉・夕日・祭りなど「大東のええとこ」が多くよせられ盛況であった
- ② 東エリア作品に偏りがあった。次回からは中央、西エリア作品を重点的に募集したい
- ③ 優秀作品をベースにした観光コースを計画し、市民参加の体験ワークを実施したい
- ④ 今後もフォトコンテストを継続してゆく

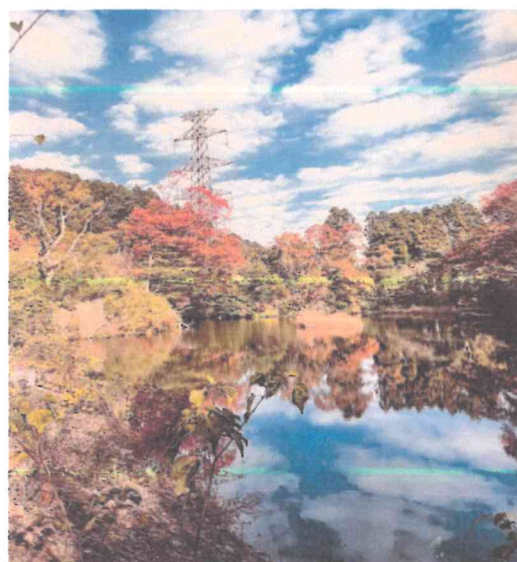
<最優秀 :住道大橋の夕暮れ>



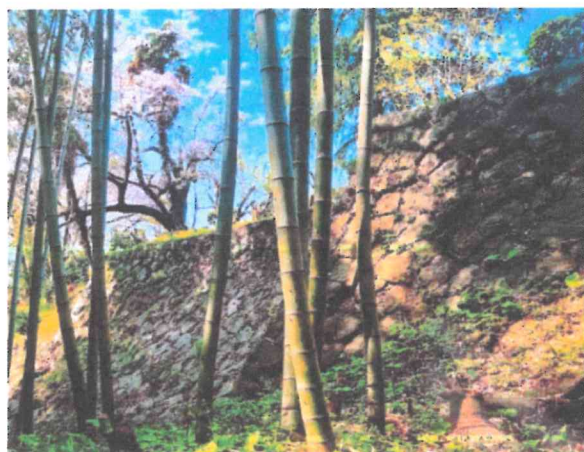
<2位 :大東の10万ドル夜景>



<3位 :飯盛山 桜池の浮島>



＜佳作：寺川の石垣＞



＜佳作：緑風館の緑道＞



＜佳作：勇壮な だんじり＞



＜佳作：飯盛山の夕景＞



<佳作：権現の滝 火渡り>



<佳作：飯盛山の紅葉>



フォトコンテスト チラシ



フォトコンテスト風景



<企画B> 「飯盛山ナイトハイク」

「国史跡飯盛城跡からの 絶景の夕焼けと夜景」

<募集方法> JRハイキング・大東市報

<実施日> 10月22日(日) 16:30~20:00

<参加者数> 45名 (市内23、市外22) (スタッフ) 27名

<交通> マイクロバス2台、自家用車4台

<行程>

住道駅南口集合～(マイクロバス)～大東市野外活動センター～

飯盛城(虎口～千畳敷～展望台)(夕焼け・星空・夜景観賞)～楠公寺

～野活～(マイクロ内で抽選会)～住道駅南口解散>

16:30、住道駅末広公園に集合。市提供のマイクロバス2台に分乗して出発。陽のある間に登城するため即野外活動センターを出発、尾根道経由で虎口を目指す。高櫓・展望台に到着すると徐々に夕焼けが広がり空は茜色に染まる。18:30頃には絶景の夜景が輝きだす。参加者全員その美しさに興奮気味。お互いに記念写真を撮ったりして夜景を楽しみ、雲の加減で星空は観察できなかったが楽しい時間を過ごせた。19:00前に下山開始。スタッフの照らす道をゆっくりと下り、無事全員野活に到着、楽しい抽選会で景品をゲット。マイクロバスで住道駅に20:00到着解散。

<ナイトハイク総括>

- ① 45名の参加者と27名のスタッフ協力が無事終了
- ② 飯盛山からの眺望は昼も夜も素晴らしく、大東観光の大きな目玉である。
ハイキングのみならずマイクロバス活用で、より多くの市民や観光客を大東へ呼び寄せたい
- ③ 新年度もナイトハイクを継続実施したい



<末広公園横に集合>

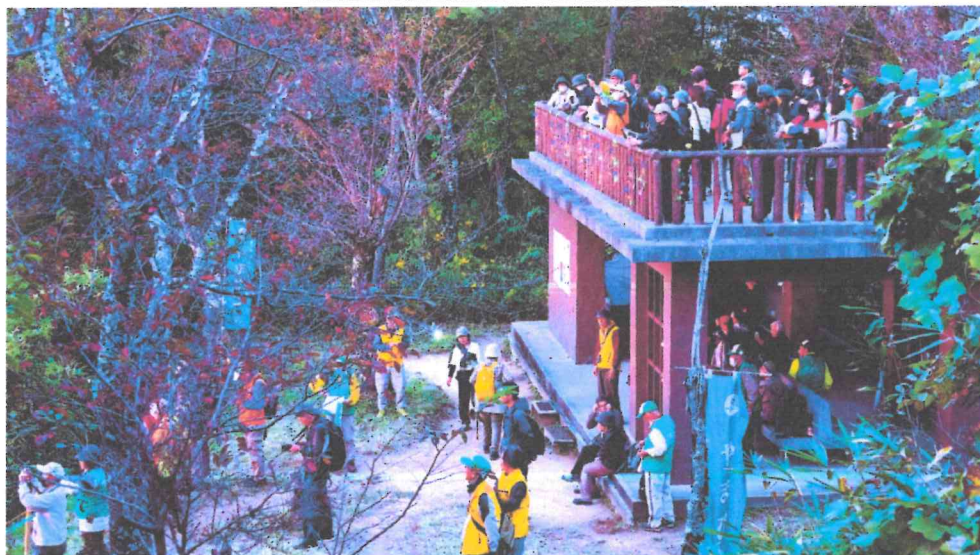
＜末広公園横に集合＞



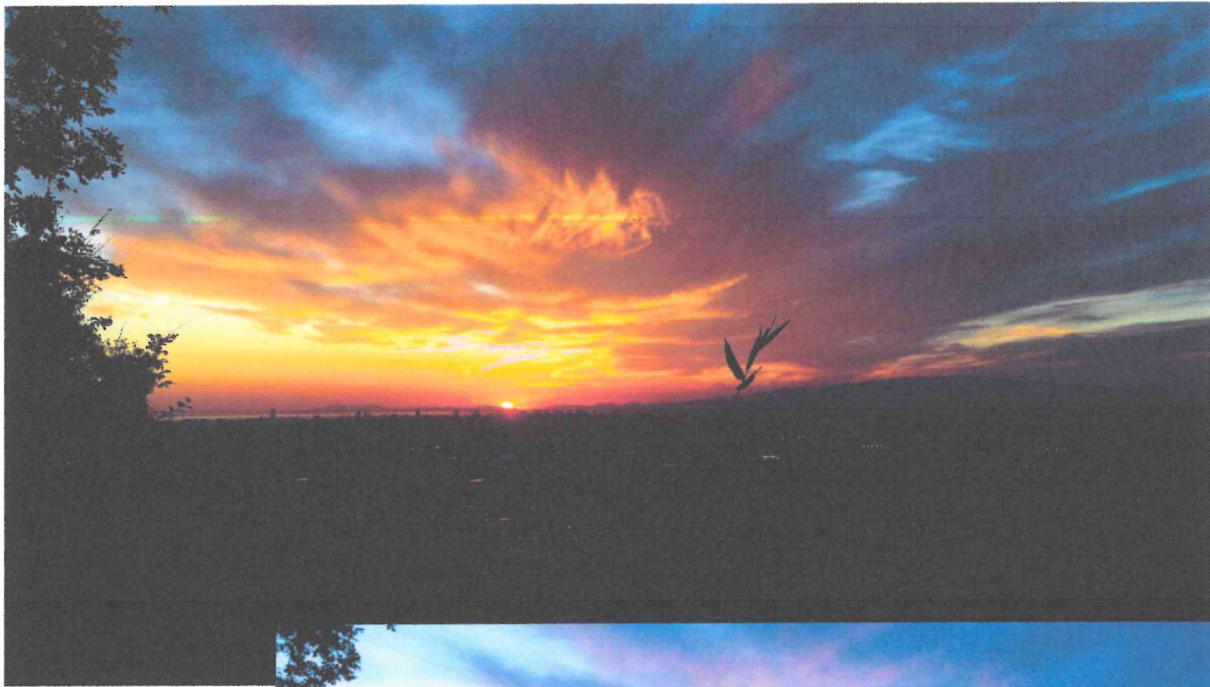
＜虎口から入城＞



＜展望台に到着＞



＜夕焼けから夜景へ＞



<企画C> 「観光ガイド サポーター養成」

- ① 広報およびチラシ等機会を見てサポーター募集を図ったが、反応なし
⇒ 毎月の町歩きツアーの参加者にアタックして4名の入会に成功
- ② 安全管理等の活動に参加してもらって、研修中
- ③ 今後も町歩きやハイキングの実践の場でサポーター勧誘を進めたい

町を案内する楽しみを是非味わってもらいたい

<今後の夢・希望>

- ① 歴史・文化・自然等大東のええところ再発見
- ② 市内外からの来訪者を呼び込み大東をアピール
- ③ ガイド育成で大東の観光を継続発展
- ④ 町歩きで脳と身体健康増進

提案公募事業に関しては2023年度をもって、やびこととしては卒業となりますが

今後は観光振興課とタイアップして大東の観光を推進することとします。